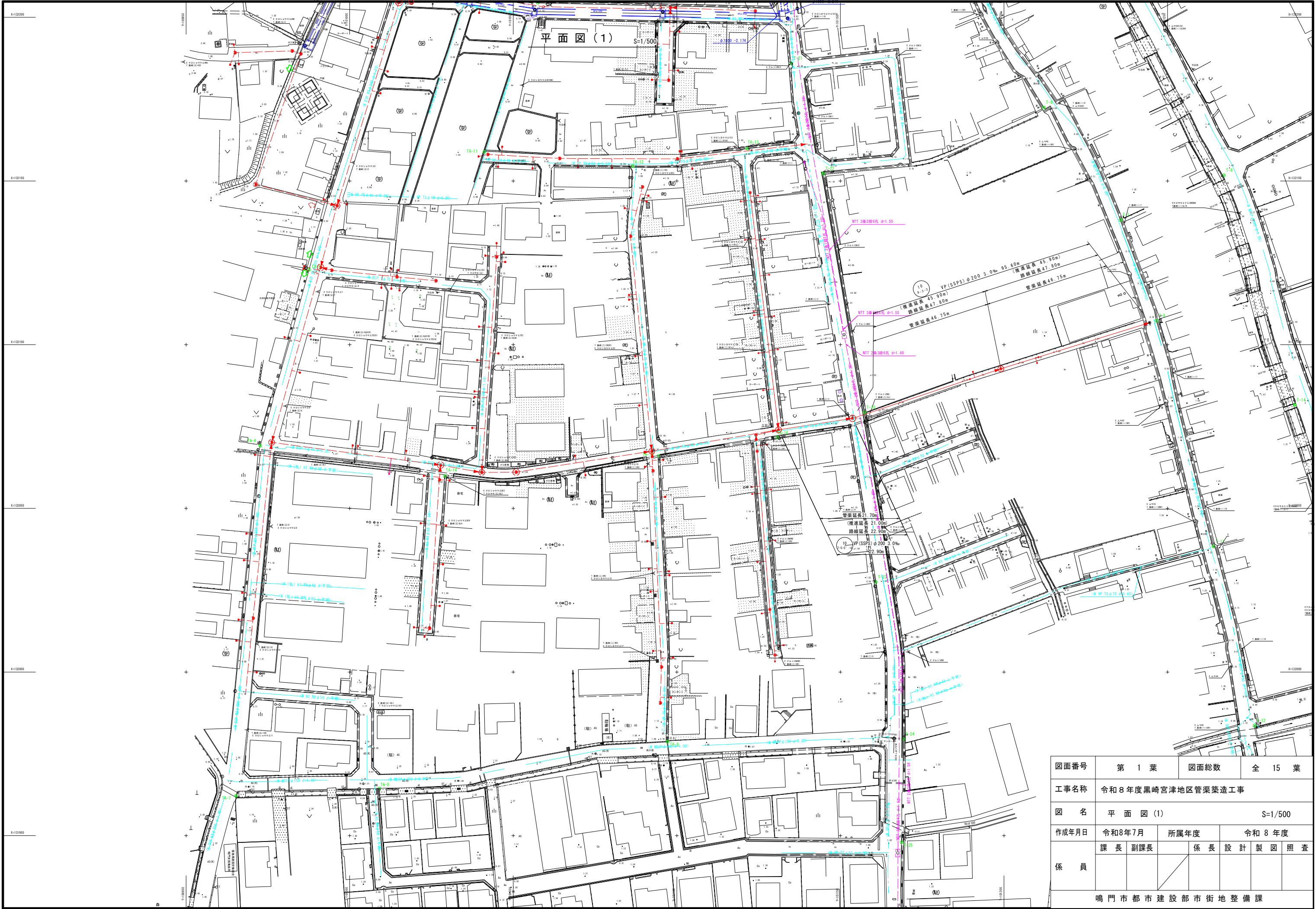
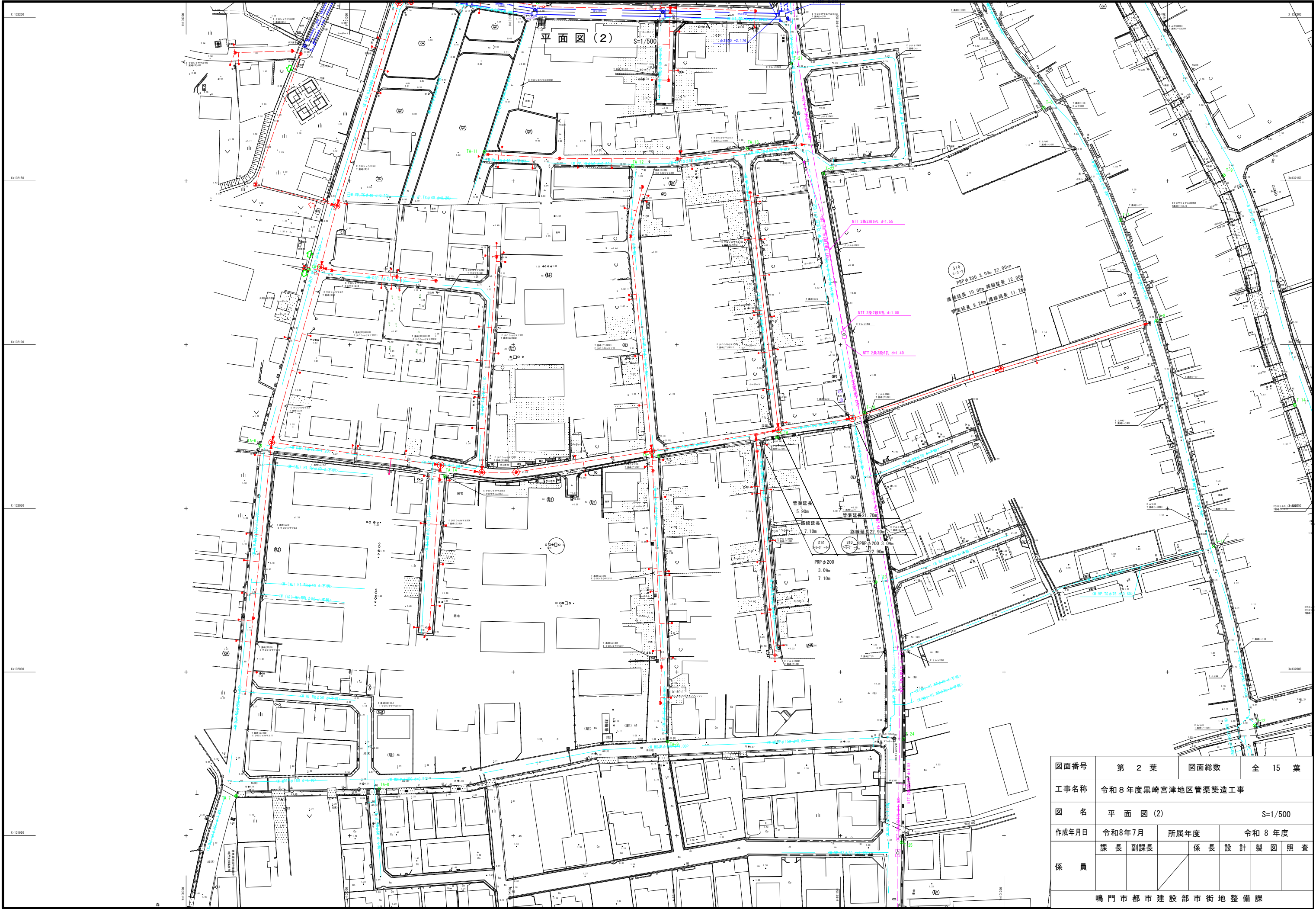
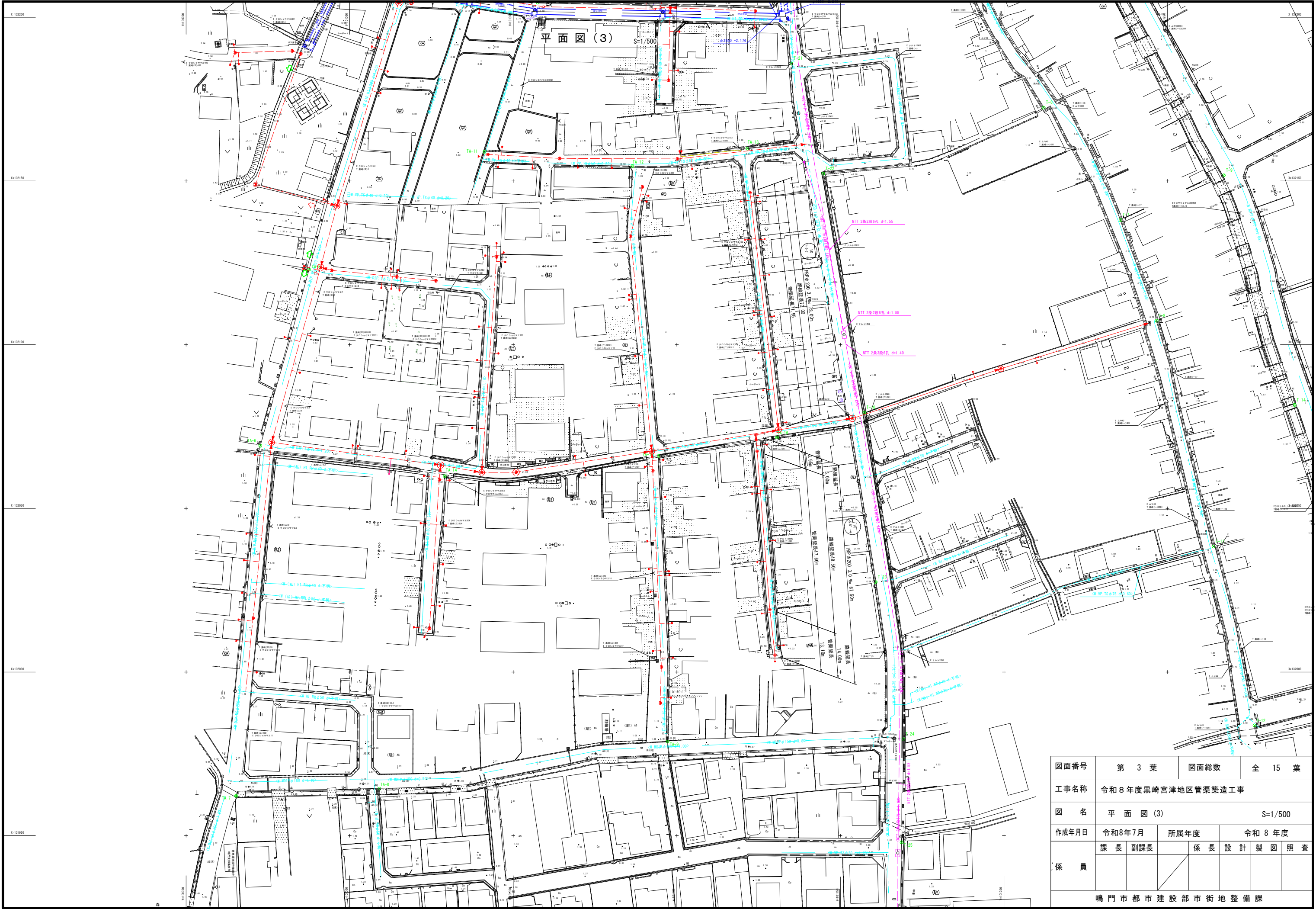




図面番号	第 1 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和8年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	平面図 (1)	S=1/500	
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計
			製 図
			照 査
鳴門市都市建設部市街地整備課			



図面番号	第 2 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	平面図 (2)	S=1/500	
作成年月日	令和 8 年 7 月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計 製 図 照 査
鳴門市都市建設部市街地整備課			



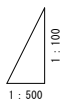
図面番号	第 3 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	平面図 (3)	S=1/500	
作成年月日	令和 8 年 7 月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計 製 図 照 査
鳴門市都市建設部市街地整備課			

$$\begin{aligned}SV &= 1 / 100 \\SH &= 1 / 500\end{aligned}$$


計 画 地 盤 高	
土 被 り	
管 底 高	
掘 削 深	
区 間 距 離	
追 加 距 離	
測 点	

図面番号	第 4 葉		図面総数	全 15 葉		
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	縦 断 図 (1) SV=1/100, SH=1/500					
作成年月日	令和8年7月		所 属 年 度	令 和 8 年 度		
係 員	課 長	副課長		係 長	設 計	製 図 照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課						

SV=1/100
SH=1/500

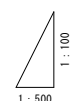


図面番号	第 5 葉		図面総数	全 15 葉			
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事						
図 名	縦 断 図 (2)		SV=1/100, SH=1/500				
作成年月日	令和8年7月		所属年度	令和 8 年度			
係 員	課 長	副課長		係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課							

$$\begin{aligned}SV &= 1 / 100 \\SH &= 1 / 500\end{aligned}$$


図面番号	第 6 葉	図面総数	全 15 葉			
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	縦 断 図 (3) SV=1/100, SH=1/500					
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度			
係 員	課 長	副課長	係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課						

SV=1/100
SH=1/500



計画地盤高
土 被 り
管 底 高
掘 削 深
区間距離
追加距離
測 点

図面番号	第 7 葉		図面総数	全 15 葉			
工事名称	令和 8 年度 黒崎宮津地区管渠築造工事						
図 名	縦 断 図 (4)		SV=1/100, SH=1/500				
作成年月日	令和8年7月		所属年度		令和 8 年度		
係 員	課 長	副課長		係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課							

$S = 1 : 50$

A technical drawing of a circle with a diameter of 2000. The circle is drawn with a red line. A horizontal centerline and a vertical centerline intersect at the center of the circle. The centerline is drawn with long and short dashes. Above the circle, a dimension line with arrows at both ends indicates the diameter, labeled with the text $\phi 2000$.

Figure 1 is a schematic diagram of a vertical shaft. The shaft has a diameter of $\phi 2000$. It is divided into three sections: "先測ケーシング" (Pre-measurement casing) with height $L1$, "中間及び最終ケーシング" (Intermediate and final casing) with height $L2$, and "低部ケーシング" (Lower casing) with height $L3$. The total height of the shaft is $H1$. The shaft is supported by a foundation of depth $H2$. The shaft is connected to a "ケーシング" (Casing) at the bottom, which is further connected to a "溶接接合" (Welded joint) and a "ボルト接合" (Bolted joint). The shaft is also connected to a "鋼管" (Steel pipe) at the top.

Technical drawing of a circular cover plate. The outer diameter is labeled $\phi 2500$. The inner diameter is labeled $\phi 2100$. A label with an arrow points to the outer edge, indicating it is a "専用覆工板" (Special Cover Plate).

Technical drawing of a rectangular cover plate. The top part is a rectangle with a width dimension of $\phi 2500$. Below this is a horizontal line. The bottom part is a larger rectangle with a width dimension of $\phi 2000$. A vertical dashed line runs through the center of both rectangles. A break line (zigzag line) is shown in the center of the bottom rectangle, indicating that the object is symmetrical and the drawing is a half-section.

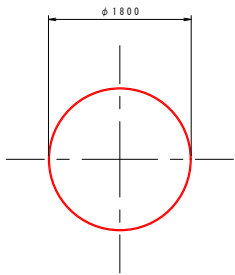
マンホール番号	立坑種別	地盤高 GH	管底高 FH	圧入深 H1	掘削深 H2	立坑深 H3	ケーシング				上部隙間 X	撤去長 L4	舗装厚 t	備考
							L	L1	L2	L3				
10-9-3-3-1	両発達	1.02	-3.765	6.495	6.295	5.335	5.500	2.600	2.900	2.000	0.135	1.365	0.040	

図面番号	第 8 葉		図面総数	全 15 葉			
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事						
図 名	鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ 2000)				S=1/50		
作成年月日	令和8年7月		所属年度	令和 8 年度			
係 員	課 長	副課長		係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課							

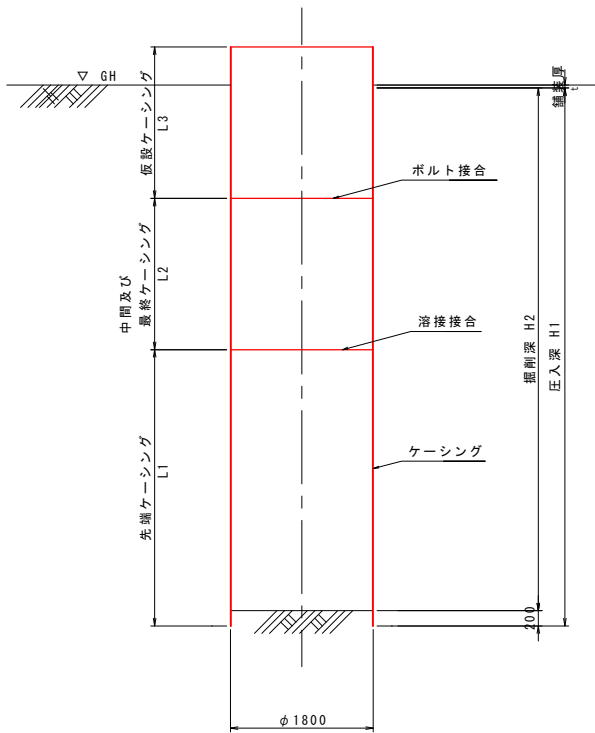
鋼製ケーシング式立坑標準図（φ1800）

S=1：50

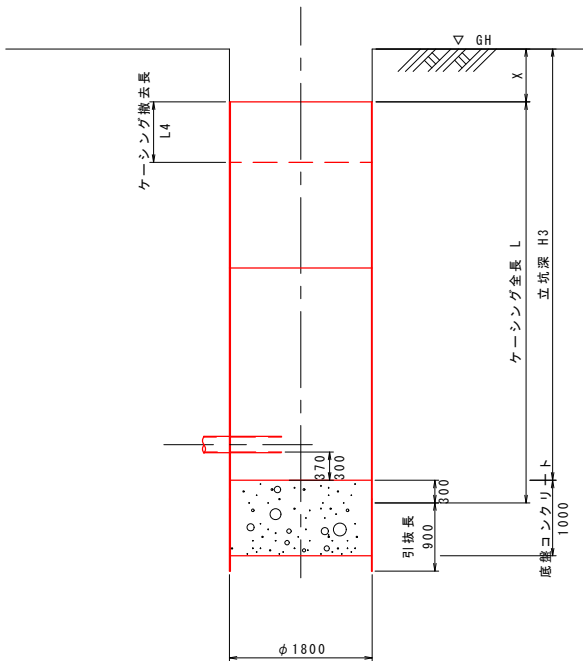
平面図



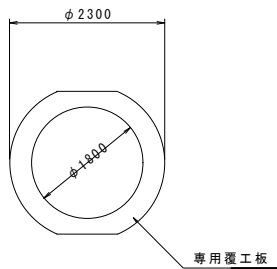
断面図
【圧入掘削完了図】



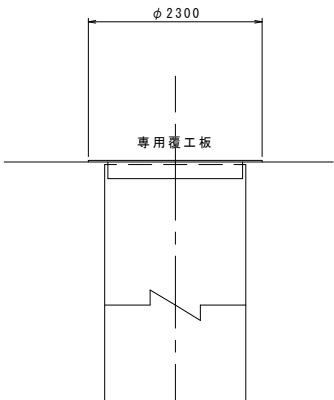
断面図
【立坑構築完了図】



平面図
【簡易覆工板】



断面図
【簡易覆工板】



図面番号	第 9 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ1800) S=1/50		
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長 設 計 製 図 照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課			

S=1 : 50

[illegible]

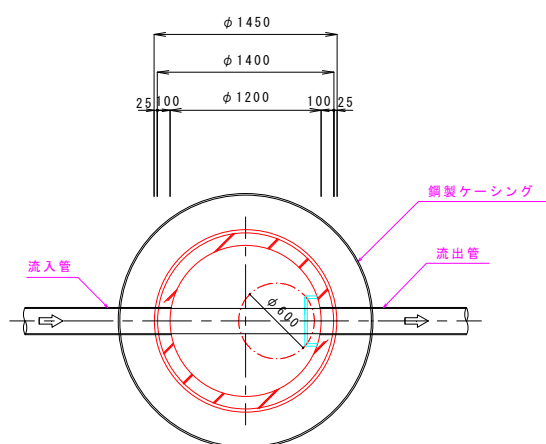
マンホール番号		地盤高	管径	管底高	D	a	b	c	B	h	L	EL. 1	EL. 2	削孔長	土被り
No.	方向	EL.	(mm)	EL.	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)			(m)	(m)
既10-9-3-2-1	上流	1.22	200	-4.101	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	2.000	-2.309	-5.109	6.329	3.529
10-9-3-2'-1	下流	0.88	200	-3.958	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	2.000	-2.166	-4.966	5.846	3.046
	上流	0.88	200	-3.908	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	2.000	-2.116	-4.916	5.796	2.996
10-9-3-3-1	下流	1.02	200	-3.765	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	2.000	-1.973	-4.773	5.793	2.993
	上流	1.02	200	-3.727	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	2.000	-1.935	-4.735	5.755	2.955
10-7-5-5'-4-1	下流	1.04	200	-3.658	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	2.000	-1.866	-4.666	5.706	2.906

図面番号	第 10 葉	図面総数	全 15 葉			
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	薬液注入工詳細図 S=1/50					
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度			
係 員	課 長	副課長	係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課						

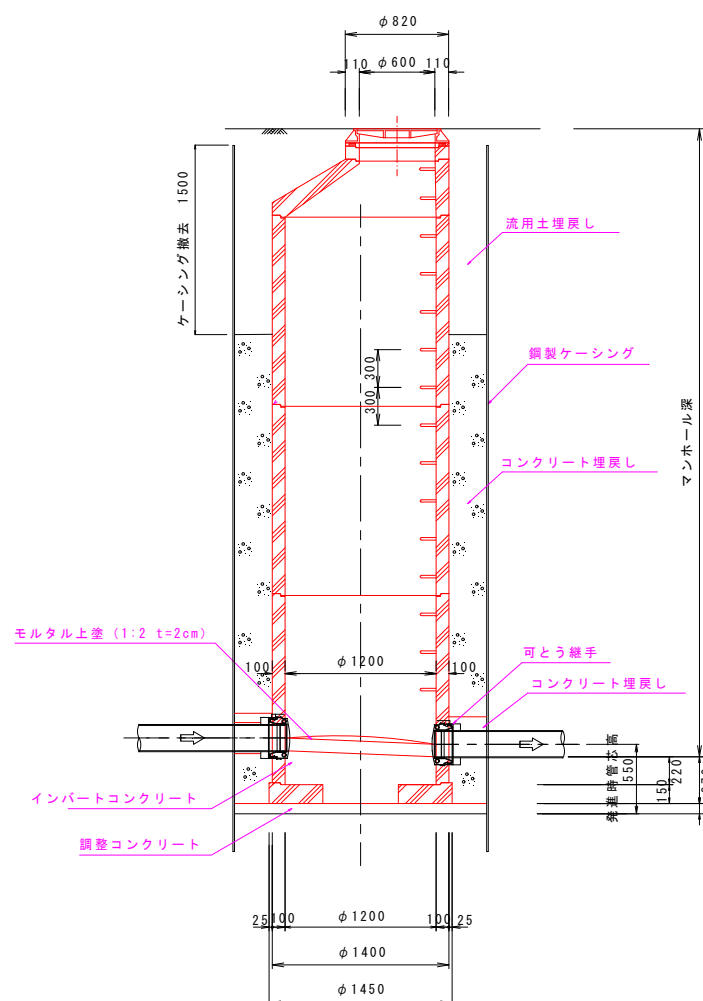
2号組立マンホール詳細図

$S = 1 / 30$

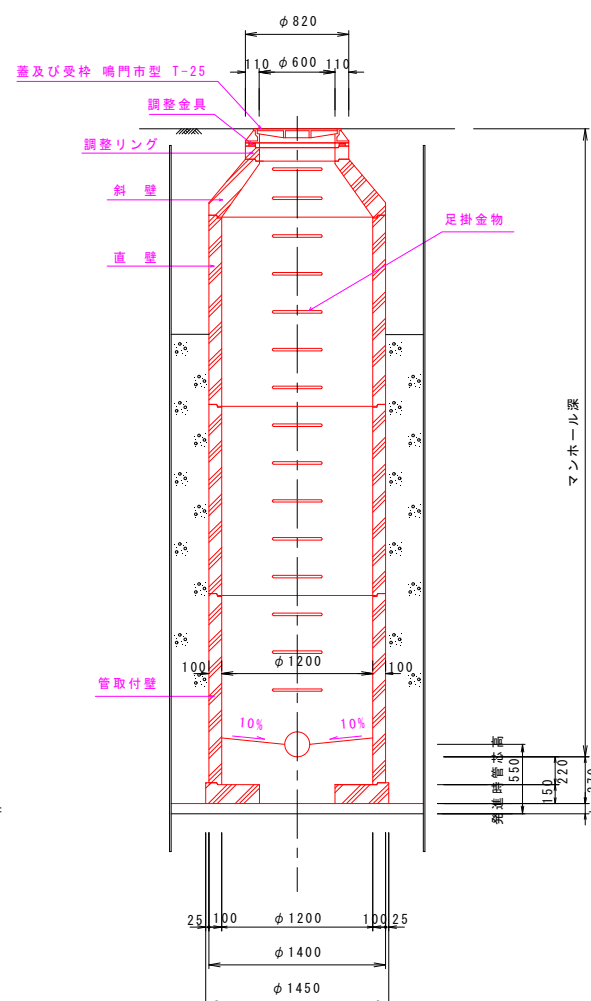
平面図



縦断面図



横断面図

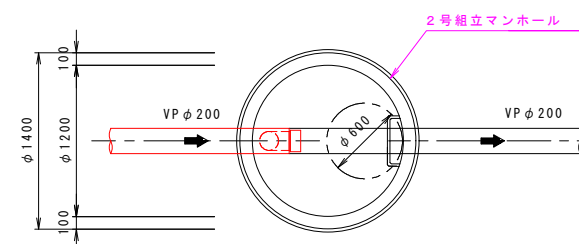


内副管構造図

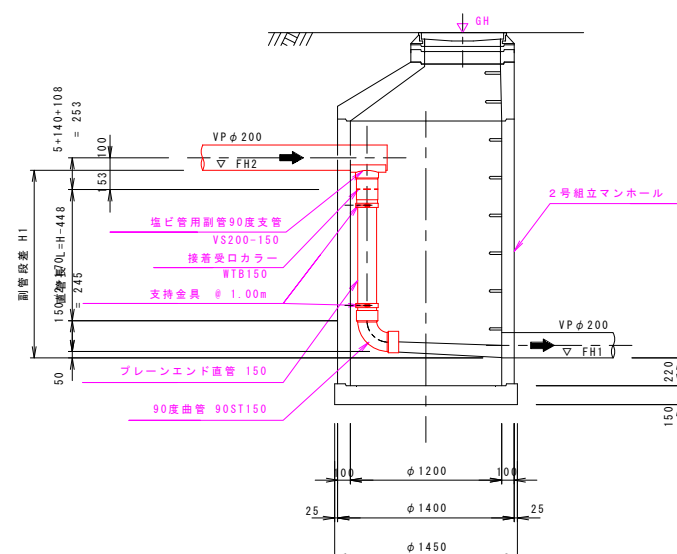
タイプ 1

(内副管の必要な流入管が推進用塩ビ管 (VP) の場合)

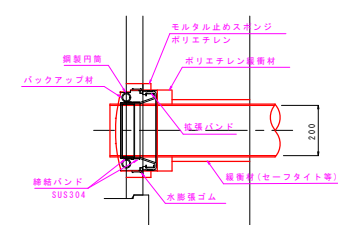
平面图



断面図



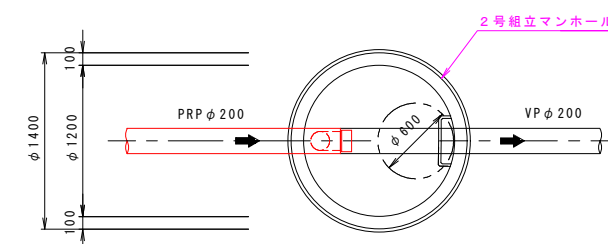
可とう継手詳細図 S=1/10



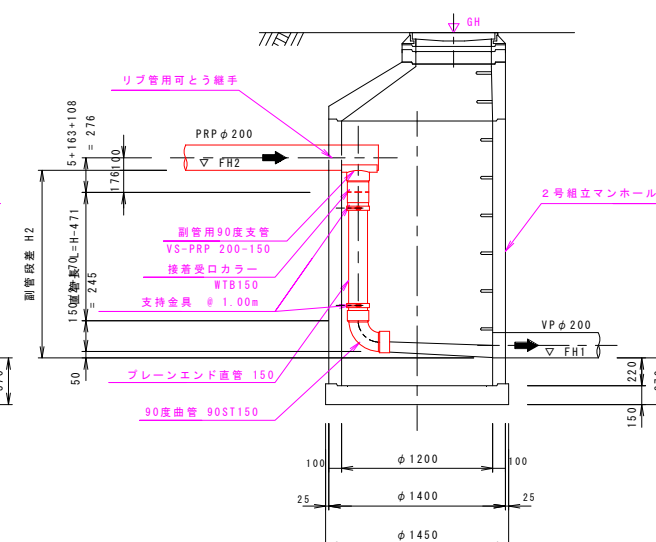
タイプ 2

(内副管の必要な流入管がリブ付塩ビ管 (PRP) の場合)

平面图



断面図



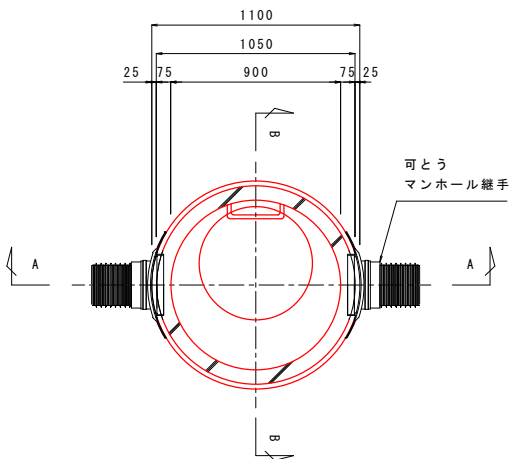
図面番号	第 11 葉		図面総数	全 15 葉			
工事名称	令和 8 年度 黒崎宮津地区管渠築造工事						
図 名	2 号組立マンホール詳細図				S=1/30		
作成年月日	令和8年7月		所属年度	令和 8 年度			
係 員	課 長	副課長		係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課							

1号組立マンホール詳細図

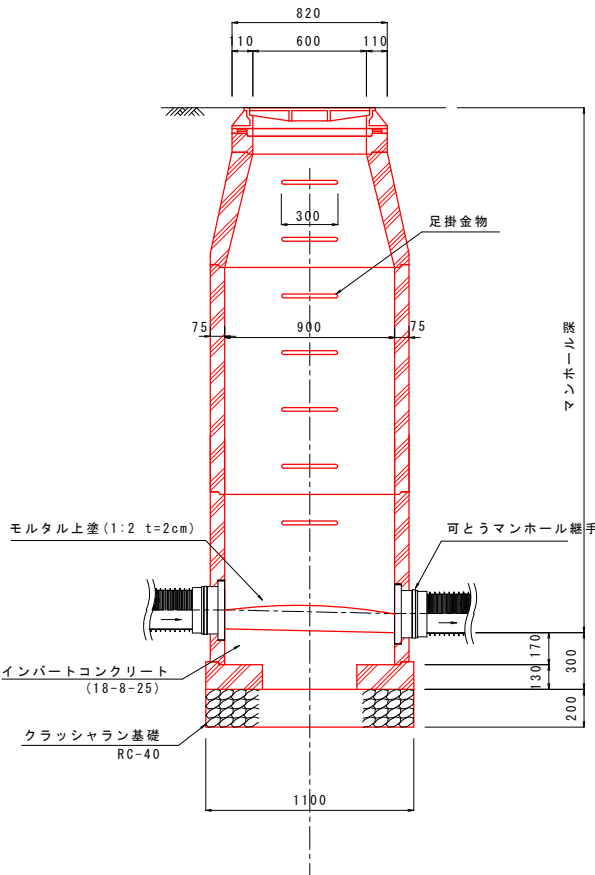
S=1/20

開削部

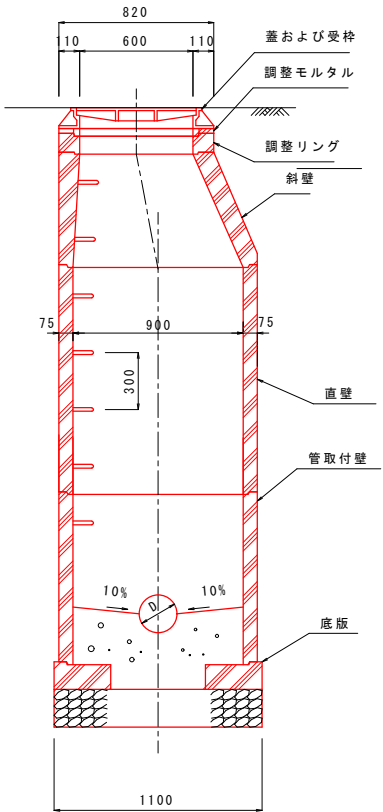
平面図



A-A断面

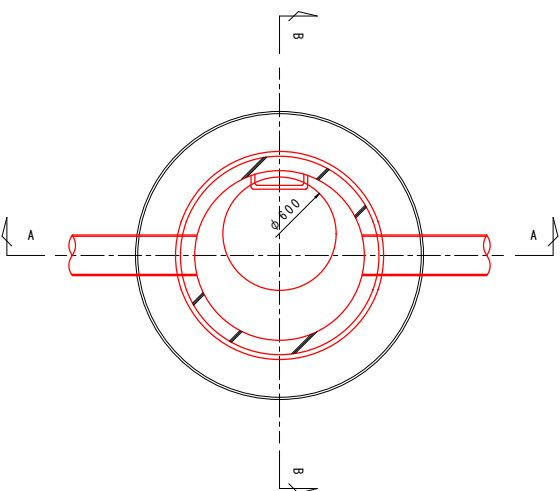


B-B断面



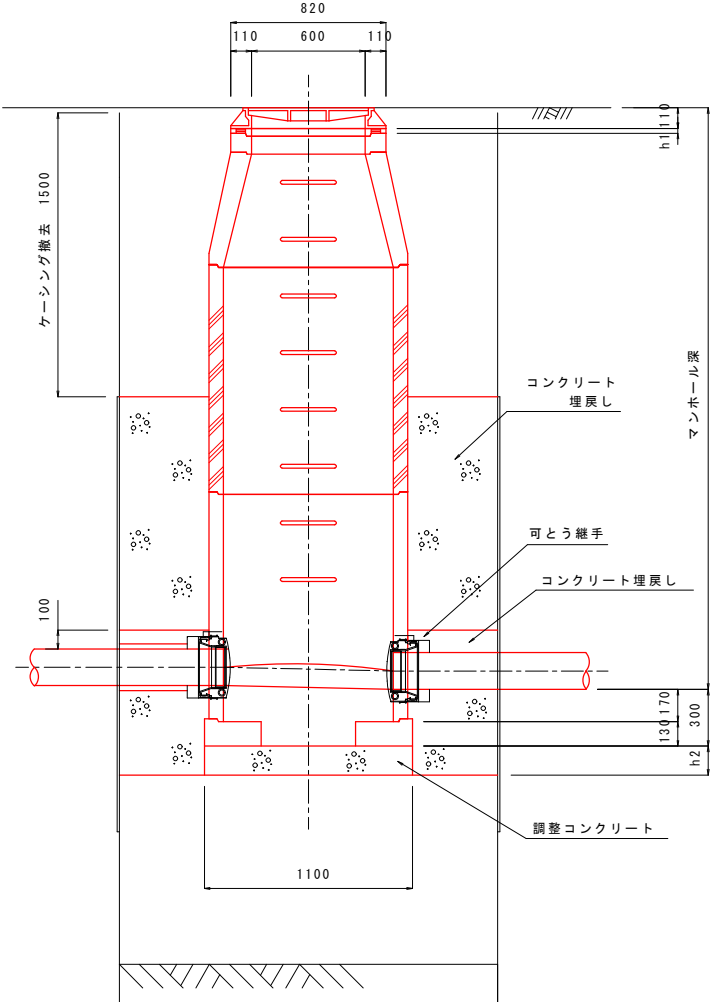
推進部

平面図



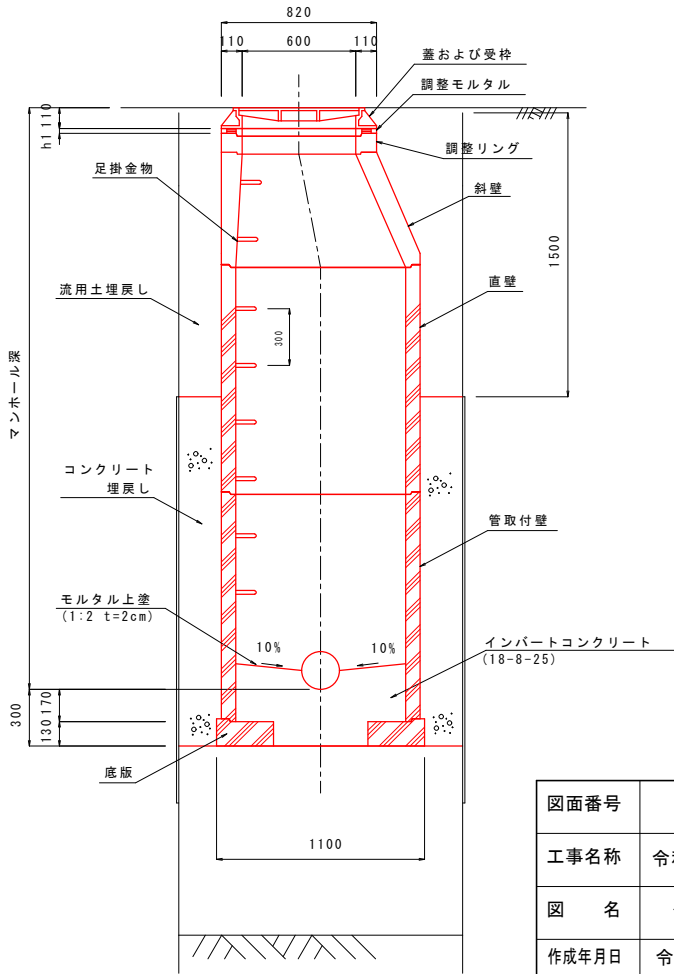
A-A断面図

φ2000ケーシングの場合

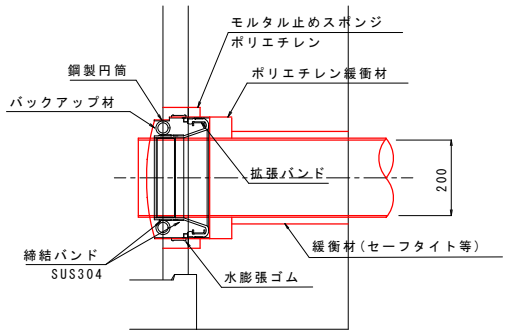


B-B断面図

φ1500ケーシングの場合



可とう継手詳細図 S=1/10

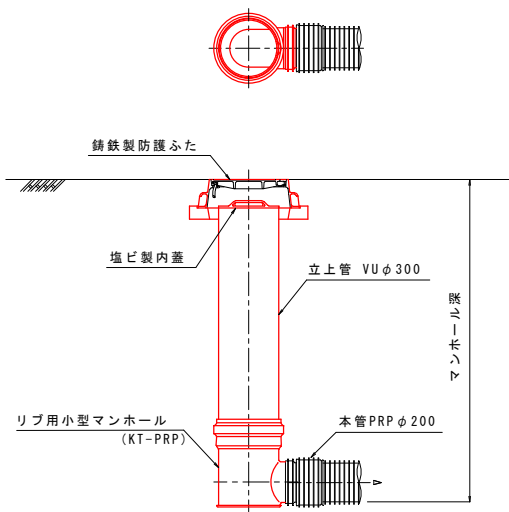


図面番号	第 12 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和8年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	1号組立マンホール詳細図 S=1/20		
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計
			製 図
			照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課			

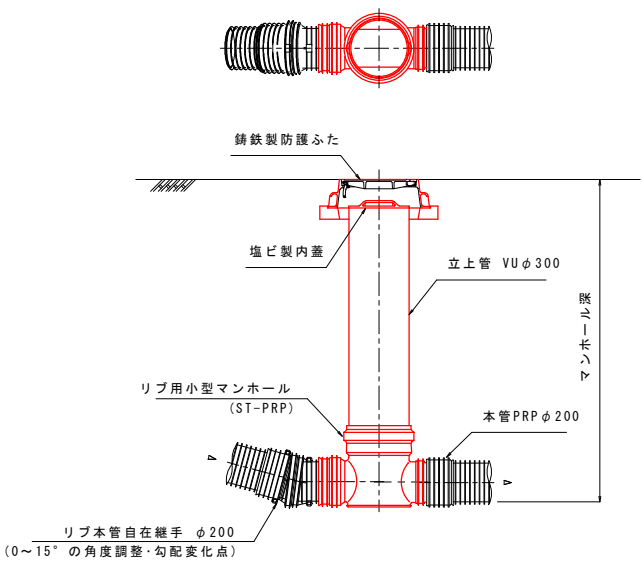
塩ビ小型マンホール詳細図

S=1/20

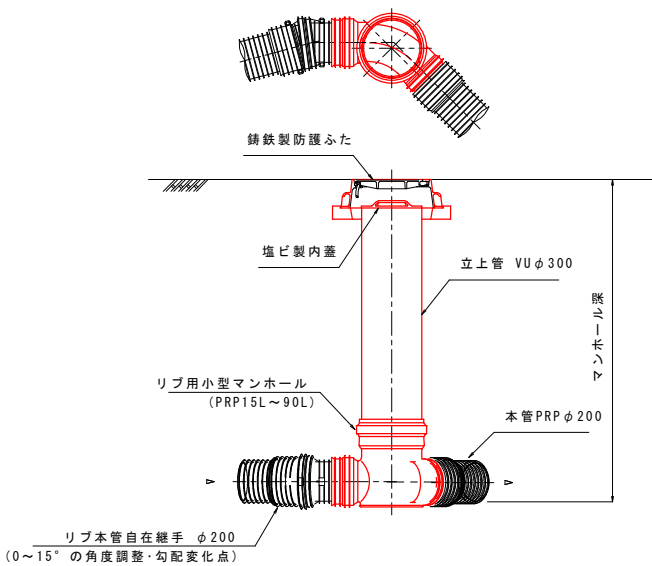
起点



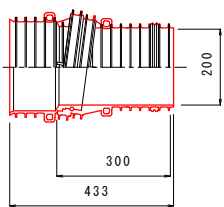
中間点



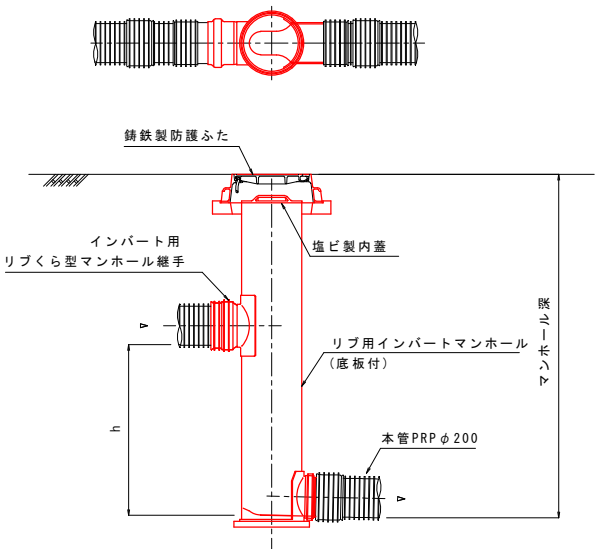
屈曲点



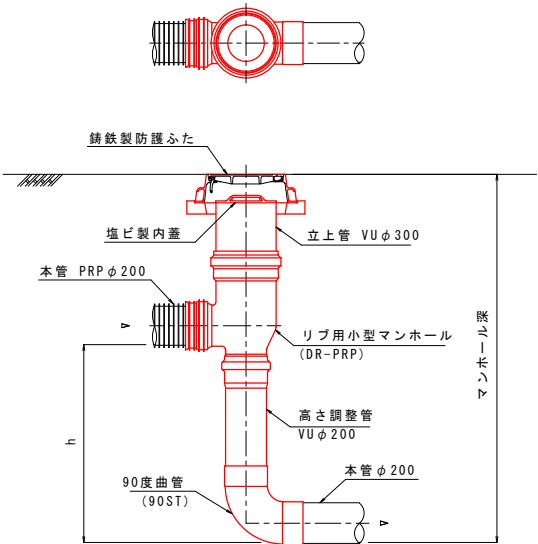
リブ本管自在継手 S=1:10



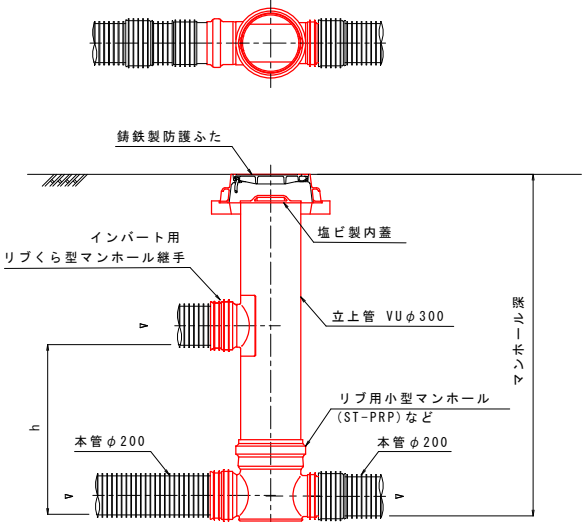
落差点(フリー)



落差点(ドロップ)



合流+落差点

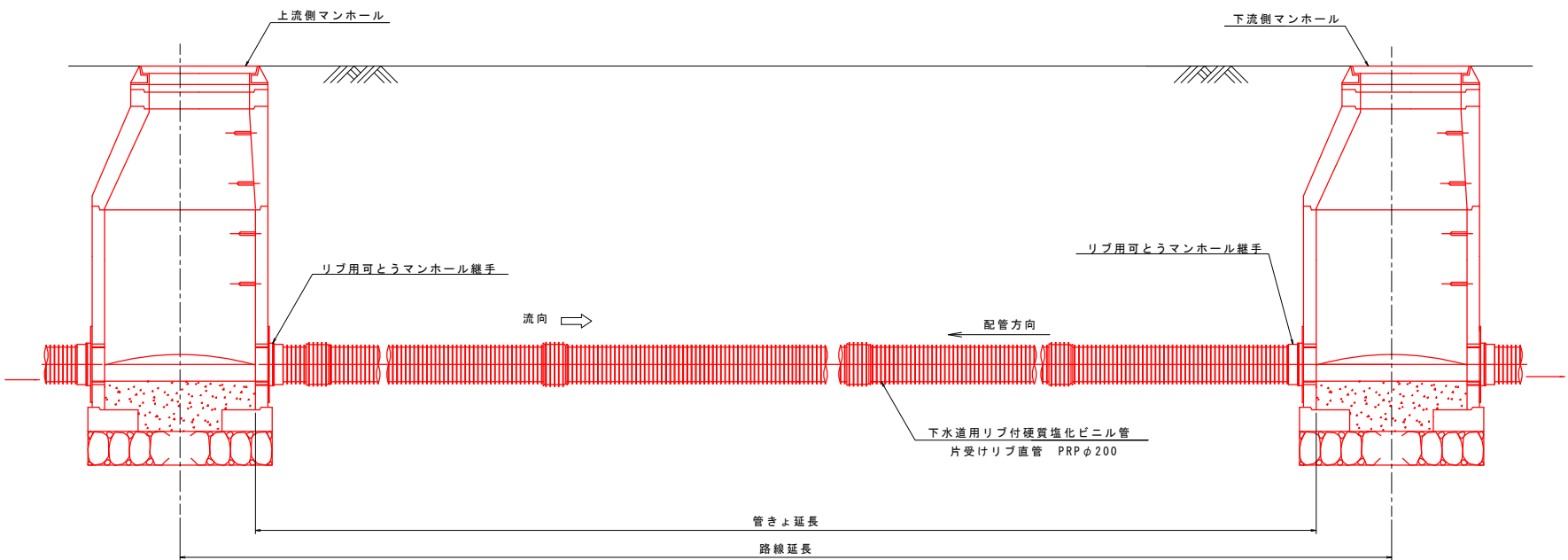


図面番号	第 13 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	塩ビ小型マンホール詳細図 S=1/20		
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長 設 計 製 図 照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課			

管布設標準図

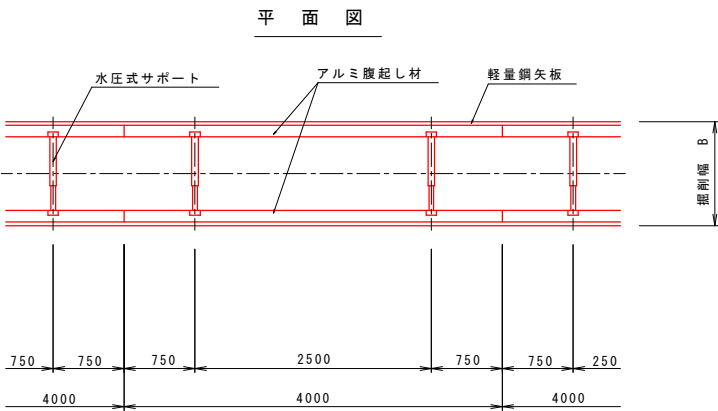
S=1/20

(参考図)

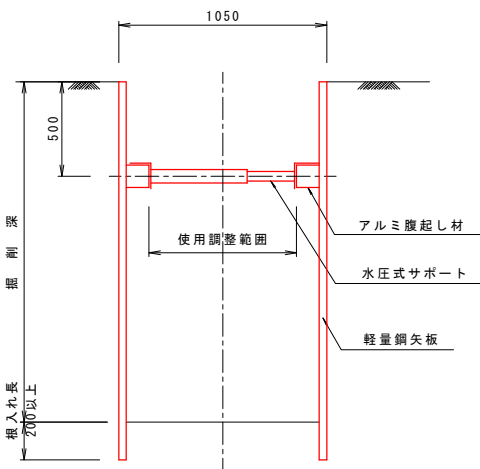


仮設工標準図

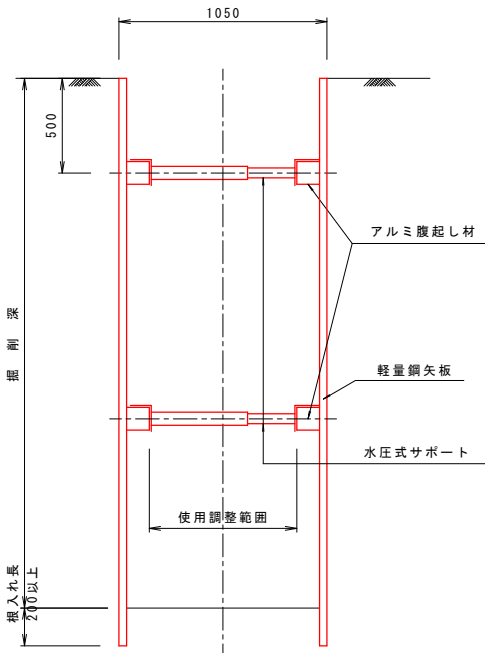
断面図



支保 1 段



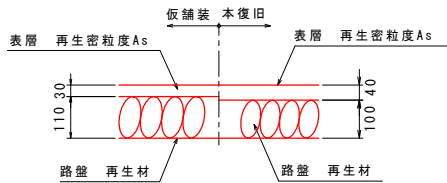
支保 2 段



土留式 型 式	部材長 (m)	掘 削 深 (H)	支保工段数 (段)
アルミ 矢 板	2.00	1.50超～1.80m以下	1
	2.50	1.80超～2.00m以下	1
	2.50	2.00超～2.30m以下	2

アスファルト舗装復旧

S=1/10

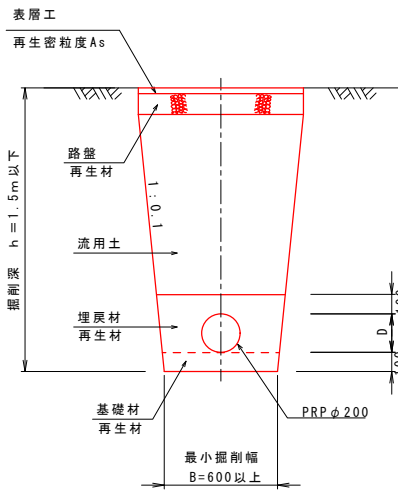


(注記)

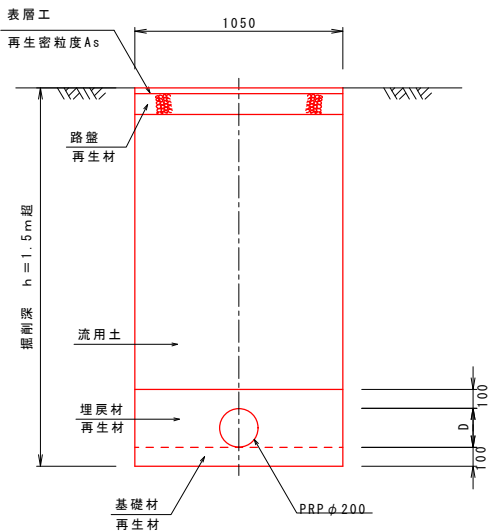
- ・本復旧の舗装厚および路盤厚は、発注者と協議の上で施工すること。

管布設断面図

素 掘



土 留



(注記)

- ・本断面図は、リブ付き硬質塩化ビニル管φ200mmを対象としており、左記以外の管種・管径を使用する場合は発注者と協議の上で施工すること。
- ・管路掘削は、地形及び現地の状況に応じて、適切な断面で施工すること。
- ・管周りの再生材（砕石、砂）は、最大粒径40mm以下を使用すること。

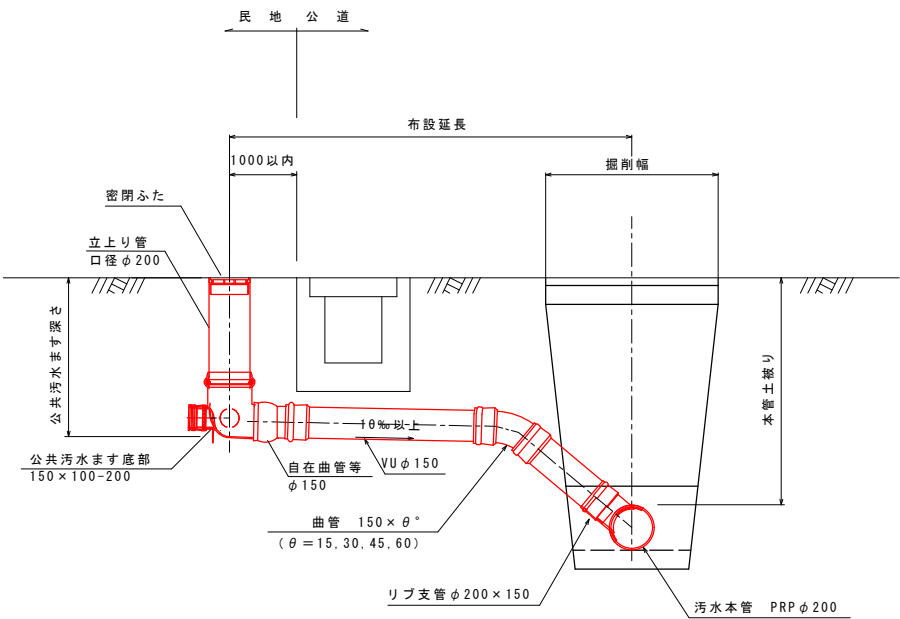
図面番号	第 14 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和 8 年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	管布設標準図 S=1/20		
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長 設 計 製 図 照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課			

汚水取付管参考図

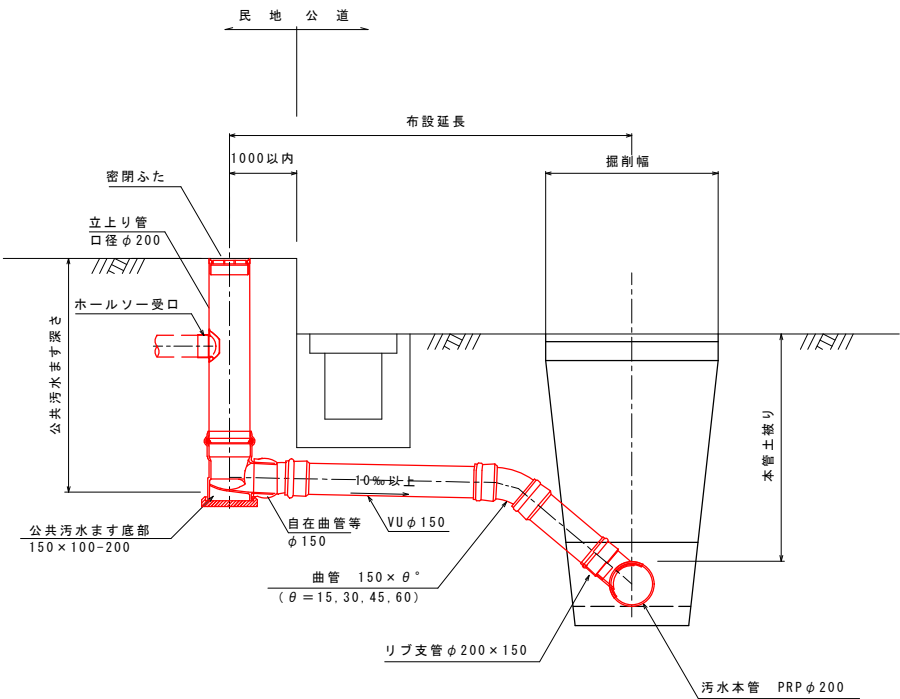
S=1/20

汚水取付管標準図

横型



流入受口取付形

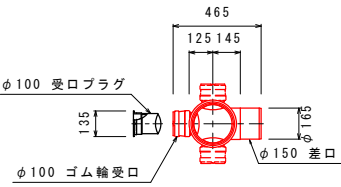


- (注記)
- ・取付管の接合は、ゴム輪接合又は接着接合とする。
 - ・接着接合は、受け口及び差し口の両面に接着剤を塗って接合すること。

公共汚水ます底部構造図

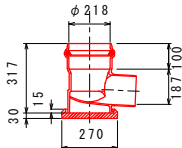
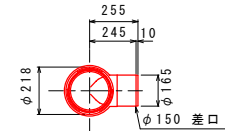
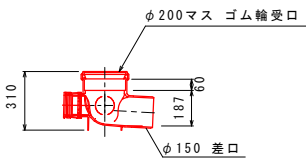
(参考図)

横型



- (注記)
- ・公共汚水ます底部の構造は、ストレート、3方向又は流入受口取付形とする。
 - ・公共汚水ますは、地形・現地の状況及び宅内の配管等を考慮した上で、配置を決定すること。

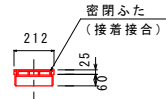
流入受口取付形



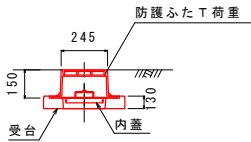
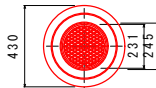
公共汚水ます用蓋

(参考図)

ワンタッチ蓋

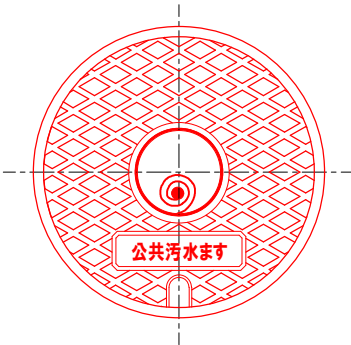


鑄鉄製防護ふた



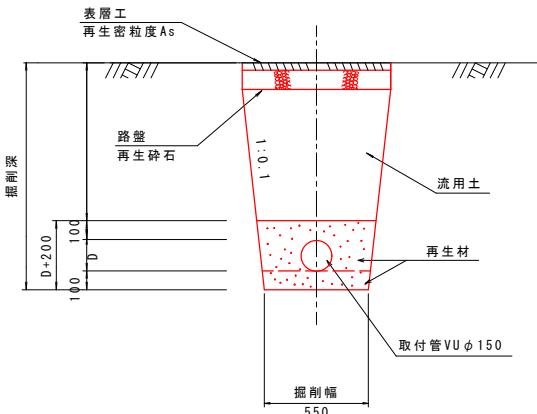
蓋のデザイン

S=1:3



- (ます蓋のデザイン規定)
- ・市章はますの中心に、直径70mm程度で表示すること。
 - ・ます名は、中心より下に 長さ100mm程度 高さ25mm程度で、「公共汚水ます」と直線で表示すること。

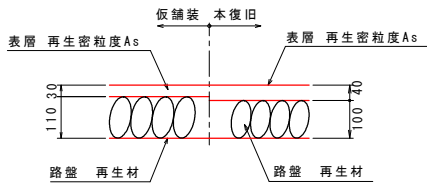
取付管掘削及び埋戻し標準図



- (注記)
- ・管周りの再生材（砕石、砂）は、最大粒径20mm以下を使用すること。

アスファルト舗装復旧

S=1/10



- (注記)
- ・本復旧の舗装厚および路盤厚は、発注者と協議の上で施工すること。

図面番号	第 15 葉	図面総数	全 15 葉
工事名称	令和8年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	汚水取付管参考図 S=1/20		
作成年月日	令和8年7月	所属年度	令和 8 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計
			製 図
			照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 市 街 地 整 備 課			